

#### 4 PDCAサイクルの徹底

	PDCAサイクルの徹底	<取組所管> ・取組①～④：局・室
--	-------------	----------------------

##### □ 3年間の取組と成果の総括

・施策目的の明確化、事業の有効性チェック等により、「施策の目的（成果－アウトカム）を意識して事業や業務に取り組んでいる職員の割合」は平成24年度より13.7%向上し、58.0%に高まった。成果目標の80%に到達していないものの、自己評価等の結果を、事業内容の改善等につなげており、運営方針においてマネジメントサイクルの浸透は図られた。

##### □ 3年間の取組状況

・各所属の自己評価に対し、内部評価を6月に実施し、外部有識者による外部評価については、全局について7～8月に実施し、9月に評価結果を公表した。9月以降、これらの評価結果を踏まえて必要な改善・見直しを行い、次年度運営方針に反映させることを通じて、PDCAマネジメントサイクルを推進した。（取組①）

・運営方針における成果目標については、平成24年度からPDCAマネジメントサイクルの中で数値化を促した結果、9割以上の数値化が図られた。（取組②）

・インターネット・アンケート・システムについては、平成24年度から運用を開始し、継続実施した。（取組③）

・事業による施策目的の達成度等に応じて事業の廃止や再構築を行う撤退基準について、平成24年4月にルール化し、平成24年度運営方針からモデル試行し、平成25年度運営方針では原則的にすべての事業に設定した。さらに平成26年度予算から予算要求対象事業に撤退基準を設定した。（取組④）

【取組の実施状況】 取組①：A、取組②：A、取組③：A、取組④：A

##### □ 成果目標の達成状況

目 標	実 績	評価区分
施策目的の実現を意識して事業や業務に取り組んでいる職員の割合 平成26年度までに80%以上	平成26年度 58.0%	②

##### □ 課題と今後の方向性

・運営方針の自己評価、内部評価及び外部有識者による評価を活用するとともに、運営方針に掲げる事業以外についても、目標設定・自己評価を実施する。（取組①）

・PDCAサイクルの浸透については職階における差異がみられることから、ターゲットの重点化を行い、PDCAサイクルの浸透に向けた研修メニューを企画し、実施する。（取組①）

##### 【評価区分の凡例】

〔取組の実施状況〕 A：実施できた B：一部に実施できない取組があった C：実施できなかった  
 〔成果目標の達成状況〕 ①：成果目標を概ね達成できた ②：成果目標を達成できなかった